

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Early detection of asymptomatic pulmonary melanoma metastases by routine chest radiographs is not associated with improved survival	
	論文の日本語タイトル	胸部X線による無症候黒色腫肺転移の早期発見は生存率の改善に寄与しない	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ23-6	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ IV ）	
	Pubmed ID	14732662	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Arch Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	140	
	号	1	
	ページ	67-70	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2004、Jan	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Tsao, H.	Department of Dermatology, MGH Melanoma Center, Massachusetts General Hospital
	その他著者 1	Feldman, M..	
	その他著者 2	Fullerton, J. E.	
	その他著者 3	Sober, A. J.	
	その他著者 4	Rosenthal, D.	
	その他著者 5	Goggins, W.	
	その他著者 6		

一次研究の 8 項目	目的	胸部 X 線による黒色腫転移早期発見の有用性を検証する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	Massachusetts General Hospital 皮膚科	
	対象者	1990 年から 1994 年までの悪性黒色腫患者 994 人	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	転移検出率	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2	生存率	1.主要 2.副次 3.その他 (2)
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	8		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	9		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	10		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	主な結果	胸部 X 線で 75 人に転移が発見され、63 人の擬陽性例は後に転移なしと判明した。41 人は無症候であったが 34 人は他の部位に転移が証明されていた。この 2 群では生存率に有意差はみられなかった。	
結論	無症候の肺転移を早期に発見することが生存率の改善につながることを根拠は得られなかった。		
備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	八田尚人	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) 肺転移が最初の転移か、そうでないかの 2 群での比較で有意差がみられなかったとする報告。	